

日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会

第 36 回 輸送容器分科会 (F3SC) 議事録

1. 実施日時 : 令和 6 年 (2024 年) 10 月 3 日 (木) 13 : 30 ~ 14 : 25
2. 実施場所 : Webex 利用 通信会議
3. 出席者 : (敬称略)
(出席委員) 浅見 (副主査), 海老原 (幹事) 木倉, 島, 村松, 溝渕, 影山, 市橋, 清水, 吉田, 道券, 山岡 (12 名)
(代理出席委員) なし (0 名)
(出席委員候補) 坂本 (1 名)
(欠席委員) なし (0 名)
(欠席委員候補) 山田 (1 名)
(常時参加者) 南波 (1 名)
(常時参加者候補) 高田 (1 名)
(欠席常時参加者) 広瀬, 高橋 (秀), 高橋 (純), 樋口, 菊池 (5 名)

4. 資 料

| | |
|------------|--------------------------------|
| | 第 36 回輸送容器分科会議事次第 |
| F3SC36-1 | 第 35 回 輸送容器分科会議事録 (案) |
| F3SC36-2-1 | 人事について (輸送容器分科会) (案) |
| F3SC36-2-2 | 人事について (輸送容器分科会 作業会) (案) |
| F3SC36-3 | 輸送容器分科会 作業会の作業状況について |
| F3SC36-4 | 第 96 回標準委員会における倫理教育に係る意見交換について |
| F3SC36-5 | 標準委員会の標準策定 5 か年計画の更新について |

〈参考〉

F3SC36-参考-1 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会 輸送容器分科会 (F 3 S C) 委員
一覧

5. 概 要

日本原子力学会標準委員会原子燃料サイクル専門部会 第 36 回 輸送容器分科会 (F3SC) が開催され, 委員の選任について議論を行った。また, 「使用済燃料・混合酸化物・高レベル放射性廃棄物輸送容器の安全設計及び検査基準: 2013」改定に係る作業会の作業状況, 倫理教育に係る意見交換や標準作成 5 か年計画更新に係る方針について議論を行った。

6. 内 容

開催に先立ち, 本年5月に逝去された久保稔委員 (主査) に対し, 哀悼の意を表すために参加者全員で黙祷を捧げた。

12名の委員中、12名の委員の出席があり、分科会成立に必要な委員数(8名以上)を満足している旨の報告があった。

(1) 前回議事録 (F3SC36-1)

事務局 (海老原幹事) より前回議事録の内容が説明され、承認された。

(2) 人事について【審議】 (F3SC36-2-1, F3SC36-2-2)

事務局より分科会及び作業会の人事について報告があり、分科会として了承した。

【分科会人事】

a. 退任委員の報告

松岡 祐作氏 (関西電力株式会社) の本年6月28日付の委員退任が報告された。

b. 解除常時参加者の報告

伊藤 賢司氏 (株式会社神戸製鋼所) の本年5月15日付及び蓬田 大樹氏 (日本原子力発電株式会社) の本年6月26日付の常時参加者解除が報告された。

c. 新委員の選任

坂本 幸夫氏 (株式会社アトックス), 山田 晃司氏 (関西電力株式会社) が委員候補として推薦され、決議の結果、新委員として選任した。

d. 新常時参加者の登録

高田 治氏 (日本原子力発電株式会社) の常時参加者登録が承認された。

【作業会人事】

a. 退任委員の報告

長谷 隆之氏 (三菱重工機械システム株式会社) の本年6月24日付の委員退任が報告された。

b. 解除常時参加者の報告

篠崎 崇氏 (株式会社神戸製鋼所) の本年5月15日付の常時参加者解除が報告された。

c. 新委員の選任

三井 秀晃氏 (三菱重工株式会社) が委員候補として推薦され、決議の結果、新委員として選任した。

(3) 作業会の作業状況報告 (F3SC36-3)

作業会主査 (影山委員) より作業会活動状況について報告がなされた。

(4) 倫理教育に係る意見交換について (F3SC36-4)

事務局より倫理教育後の各委員からの主な意見が紹介された。今回集約した意見については、事務局から原子燃料サイクル専門部会へ報告する旨説明があり、了承された。

(5) 標準策定 5 か年計画の更新について (F3SC36-5)

事務局より、以下の説明が行われ、了承された。

- ・ 事務局より9月20日付で F3SC36-5 に示す資料にて専門部会幹事より各分科会へ標準策定 5 か年計画の更新依頼があったことについて説明があった
- ・ 回答期日を鑑み、年内に次回の分科会を開催し、作業会での作業進捗を反映した 5 か年計画に関して審議いただく予定である旨の説明があった。

(6) その他

- ・ 次回の輸送容器分科会 (第 37 回) は本年12月25日の13時30分から開催する予定となった。

以 上